

2022年度 第28回山日YBSウィナーズカップ 兼 高円宮杯 JFA 第34回全日本U-15 サッカー選手権山梨県大会 大会実施要項

1. 主 催 山梨県サッカー協会 山梨日日新聞社 山梨放送

2. 主 管 山梨県サッカー協会第3種委員会

3. 協 賛 日本生命甲府支社

4. 協 力 (株)モルテン

5. 期 日 ウィナーズカップ兼高円宮杯

令和4年

9月24日(土) 1回戦

10月 2日(日) 準々決勝

10月 9日(日) 準決勝

10月16日(日) 決勝

ウィナーズカップ山梨県U 15 サッカーチャレンジ大会

令和4年

9月23日(金) 1回戦

9月24日(土) 1・2回戦

10月 1日(土) 2回戦

10月 2日(日) 準決勝

10月 9日(日) 決勝

※予備日 ウィナーズカップ兼高円宮杯 9月28日(水)・10月8日(土)・10日(月)・15日(土)・22日(土)
チャレンジ大会 10月8日(土)・10日(月)・15日(土)・

※高円宮杯関東大会 11月5日(土)・6日(日)・12日(土)・13日(日)

6. 会 場 県内各施設、県内中学校・クラブグラウンド 他

7. 参加資格

1) (財)日本サッカー協会に令和4年8月12日(金)までに第3種または女子登録したチームもしくは準加盟チームであること。

2)

①第1項のチームに令和4年8月12日(金)までに登録された選手であること。

ただし、一家転住等の理由により上記期限以降に移籍または追加登録した選手が大会参加を希望する場合、県サッカー協会第3種委員長が別途了承した場合に限り、大会参加を認める。

②日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別のチームに所属する選手を移籍手続きすることなく本大会に参加することができる。この場合、同一クラブ内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、本項適用対象となる選手の年齢は第4種年代とし、第3種およびそれ以外の年代の選手は適用対象外とする。

3) 同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することはできない。

4) 選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。但し11名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。

①合同するチームおよびその選手は、それぞれ1)および2)①を満たしていること。

②極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。

③大会参加申し込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う。

④合同チームとしての参加を県サッカー協会第3種委員長が別途了承すること。

8. 競技方法

[ウイナズカップ 兼 高円宮杯県予選]

参加チームは、山梨県U15リーグAリーグに所属するチーム、中体連枠2チーム、クラブ枠2チームによる13チームとする。

中体連枠2チームは、県総体の上位チームより選出する。

クラブ枠2チームは、リーグ戦上位チームより選出する。

参加チームによるノックアウト方式により優勝チームを決定する。競技時間は、1～準々決勝は70分とし、勝敗が決しない場合はPK方式により次回戦に進出するチームを決定する。準決勝以降は、80分で勝敗が決しない場合は20分間の延長を行い、尚、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。

[ウイナズカップ チャレンジ大会]

参加全チームによるノックアウト方式によりブロックごとに優勝チームを決定する。競技時間は、60分とし勝敗が決しない場合はPK方式により次回戦に進出するチームを決定する。決勝についても60分で勝敗が決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。

9. 競技規則

- 1) 現行の日本サッカー協会制定の『サッカー競技規則2022/23』による。
- 2) 大会の選手登録は9月4日(土)監督会議に提出したメンバー表の選手40名まで・スタッフ6名までとし、試合ごとに選手20名・スタッフ4名のベンチ入りメンバーを申告する。交代は主審の許可を得てベンチ入りメンバー9名までの交替が認められる。(自由な交替は適用しない)
- 3) 1 選手交代は、後半の交代回数を3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能)
 - 2 前半、ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの交代選手は、後半の交代回数に含まれない。
 - 3 延長戦に入った際、後半に3回選手交代を行った場合でも、選手交代を行うことができる。(交代枠が残されている場合に限る)
 - 4 チャレンジ大会のみ(高円宮杯では適用しない)

「プレー続行が困難な負傷等による交代」(脳震盪・ケガ)は最大9名の交代をした後でも回数制限なく行うことができ、通常の交代の人数に含まれない。その場合、交代で退いた競技者であっても再度交代が認められる。プレー続行が困難な負傷の疑いについての判断は各チームの指導者の責任において行い、交代の際は主審または第4の審判へ「脳震盪による交代」または「ケガによる交代」であることを伝え、審判と会場責任者はその事象を審判報告書及び結果報告書に明記する。なお、受傷した競技者は、その後、同じ日に行われる試合に出場することができない。
- 4) 本大会において退場を命じられた選手は、今大会の次の1試合に出場できない。ただし、違反行為の内容によっては、それ以降の処置を本大会規律・フェアプレー委員会において決定する。
- 5) 本大会期間中に警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。但し、3回目以降は、1回の警告で次の1試合に出場できない。なお、大会終了にあたっては解消されるものとし、次回戦公式戦に持ち越さない。
- 6) 上記4)における退場の処分については、本大会終了等によって残存した停止処分については、直近の公式戦においても持ち越して適用する。該当する選手が、中学生年代における公式戦の適用する出場停止の処置がとれない場合は、次の種別大会(高校年代・その他)に持ち越し、処分を受けるものとする。
- 7) 度重なる警告・退場、違反行為の内容によっては、それ以降の処置を本大会規律・フェアプレー委員会において決定する。
- 8) 原則としてテクニカルエリアを使用する。ただし、会場の状況に応じて会場責任者の判断により設けなくてもよい。テクニカルエリアはベンチ入りのチーム役員の全てが戦術的な指示を出せる場であるが、指示を出せる役員はその都度1名のみとする。
- 9) 1 一方の原因による不戦試合は、6-0(3-0, 3-0)とする。
 - 2 キックオフ30分前に選手及びスタッフが試合会場に到着していない場合は不戦敗とする。

10. 参加申込

- 1) 参加申込は、次の3点を **8月12日（金）**まで事務局にメールで提出して完了とする。
(期日必着厳守：期日後は受け付けません。)

- ① プログラム掲載用選手名簿
- ② 新聞掲載用選手名簿
- ③ チーム写真（出場チーム各1枚）

- 2) 参加申込は所定のExcelファイル（プログラム用・新聞用）とチームの集合写真（デジタルデータ）を添えて下記の申込先にメールで提出する。
- 3) 大会登録メンバー表は **8月27日（土）**の監督会議・抽選会までに提出し、3種委員長が承認し会議後に返却する。なお、大会登録メンバーは申込時のプログラム用・新聞用に記載されているメンバーと一致している必要はない。

11. 参加料

- 1 チーム 5,000円とし、**8月12日（金）**までに下記の銀行口座へ振り込む。
山梨中央銀行一宮支店 普通 449449
山梨県サッカー協会第3種委員会事務局 代表 雨宮 和総
※大会プログラム購入希望チームは、別途申込の上、併せて代金を振り込んで下さい。

12. 監督会議・抽選会

- 1) 期 日 令和4年 **8月27日（土）**
- 2) 会 場 **いちのみや桃の里ふれあい文化館**
- 3) 受 付 **午後15時00分～**
- 4) 監督会議・抽選会 **午後15時30分～**

13. その他

- 1) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）は、正の他に副として、正と異なる色のユニホームを参加申込書に記載し、必ず携行すること。また、ショーツ・ストッキングはチームで統一しているものが望ましい。（黒や紺など、審判と重なる色は避けること）背番号は1～99までとする。
チャレンジ大会のみ（高円宮杯では適用しない）
1-2) 前項を原則とし、「選手の用具に関する運用緩和」の通達を踏まえ、配慮する場合もある。ただし、安易に緩和対応を認めるものではない。
- 2) ウイナーズカップ兼高円宮杯県予選の1位、2位の2チームは、高円宮杯関東大会に山梨県代表として出場する。（2021度より関東リーグ参加チームを除く、高円宮杯関東大会県代表枠が「2」に減少。）
- 3) 関東リーグ所属チームに関しては、Aリーグ参加の2ndチームのウイナーズカップチャレンジ大会への参加を認める。
- 4) ウイナーズカップチャレンジ大会における参加については、別に定めるとおりとする。
- 5) ウイナーズカップ兼高円宮杯県予選は優勝以下3位までを表彰し、山梨県サッカー協会から、賞状、優勝旗等が送られる。また、山日YBSから、賞状、メダル、優勝カップ、盾等が送られる。また、別にフェアプレー賞を選出し対象チームを表彰する。
ウイナーズカップチャレンジ大会は、優勝以下3位までを表彰し、山日YBSから各ブロック優勝以下3位までのチームに賞状、山梨県サッカー協会から、優勝チームにカップが贈られる。
- 6) 選手は登録選手証（写真の添付されたもの）を持参し、試合開始前に本部または審判員が確認をする。不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。選手証のチーム一覧表も使用可とする。
- 7) 各チームは保護者も含め、会場における注意事項を守り、サッカー関係者としてのマナーに十分心がける。また、会場内は禁煙とし、応援の保護者等にも協力を呼びかける。
- 8) 規律・フェアプレー委員会を組織し、委員長は大会委員長が兼任する。規律・フェアプレー委員会の委員人選については委員長に一任し、選手の懲戒、チームへの指導等について協議する。
- 9) ウイナーズカップ兼高円宮杯県予選準決勝よりマネージャーズミーティングを本部席にて実施する。第1試合は試合開始時刻70分前、第2試合は第1試合のハーフタイム時に行う。メンバー登録用紙の提出（5部）、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項等の確認を行う。
- 10) 審判の運営は、各チーム有資格審判員（ワッペンを必ずつけた審判着着用）を帯同し協力する。
割当てについては、3種審判部の割当により行う。なお、大会2回戦（1日目・2日目）まで

は、副審のみユース審判員が行っても良い。またシードチームについても1日目に審判の割り当てがあり得る。

- 11) 服装、髪型、態度等思わしくない選手のいないよう、事前に各チームで指導を行う。
- 12) 組合せ抽選については、別途規定に準じて行う。
- 13) 会場周辺への路上駐車が絶対にならないように、保護者も含め各チームで徹底する。
- 14) 本大会の今年度の当番地区は「峡中」です。

(当番地区ローテーション / R4「峡中」/ R5「峡東」/ R6「峡北」/ R7「郡内」/ R8「甲府」)

- 15) 参加各チームにおいては、新型コロナウイルス感染症防止対策について、YFA技術委員会の示すガイドラインをもとにした対策を講じて大会へ参加すること。

- 16) 実施判断等、その他対応について

- 1 大会要項に規定されていない事項については、規律委員会において協議の上決定する。
- 2 荒天、災害、事故等、その他不測の事態により大会の開催または試合の実施が困難な状況が発生した場合は委員長または大会運営本部の判断によって中止または日程等の変更を協議し決定する場合がある。

14. 問い合わせ・参加申込先

山梨県サッカー協会 3 種競技部長 竹中 翼
甲府市立笛南中学校 〒400-1508 山梨県甲府市下曾根町270
TEL 055-266-3061 / FAX 055-266-3861
携帯 090-7250-3331
E-mail t_tsubasa0803@yahoo.co.jp

別規定

大会要項 13. その他

4) ウイナーズカップチャレンジ大会における参加については、別に定めるとおりとする。

趣旨) 中学3年生の試合出場機を確保するため。
拮抗したゲーム環境を整えるため。

上記趣旨を踏まえて、次のとおりとする。

- 4-1) ウイナーズカップ兼高円宮杯出場チームの2ndチーム等のウイナーズカップチャレンジ大会への参加を認める。

ただし、大会登録は重複して構わないが、ウイナーズカップチャレンジ大会への試合出場は、ウイナーズカップ兼高円宮杯県予選に主力メンバーとして出場していない者とする。
(リーグ戦と同じようにプロテクトルールを適用)

↓

(4) 同一クラブ、中学校による複数参加チームについて

- 1) 同一クラブ、中学校内の選手移籍については、トップチームのみの登録(プロテクト)を13名までとし、この13名以外をセカンドチームへ各試合に登録できることとする。

- 4-2) 3年生を中心としたメンバー構成が可能な場合に限り複数チームの参加を認める。

3年生を中心としたメンバー構成とは、チーム所属の3年生を均等に分けたときに8名以上となり、2年生以下を補充することとする。

- 4-3) ウイナーズカップ参加において、3年生が引退をして、2年生以下のみのメンバー構成になる場合や4種年代の選手がチーム登録されている場合は、同様のチーム同士によるブロックを別に設けて実施する。